

あの東大教授に挑戦!!

賢さ控えめ開成ボーイぎん太と母さんも絶賛

『数字やデータのナゾをとく フェイクを見破れ!!』

2025年10月24日（金）発売

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、『数字やデータのナゾをとく フェイクを見破れ!!』（山口慎太郎著）を2025年10月24日（金）に発売いたします。



「塾に通っているから成績がいい」
「平均点が高いので全員すごい」
これってホント!?

本書は『「家族の幸せ」の経済学』（光文社新書）をはじめとする著書や研究で知られる山口慎太郎・東大教授が、世の中にあふれるグラフのトリック、思い込み、合わないつじつまなど、さまざまなフェイク（うそ）をクイズ形式（Q&A形式）で解き明かすものです。大人もだまされがちな数字やデータのフェイクを学ぶことで、論理的思考を高め、中学受験、そしてその先の長い人生に役立つ一冊に仕上がっています。

SNS等で知られる賢さ控えめ開成ボーイぎん太と母さんは「本当に大切な勉強はこれ！（中略）“自分で考える頭”を作って、誰にもだまされず賢く生きよう!!」と帯に寄せています。

<著者プロフィール>

山口慎太郎（やまぐち・しんたろう）

東京大学大学院経済学研究科教授。専門は労働市場を分析する「労働経済学」と結婚・出産・子育てなどを経済学的手法で研究する「家族の経済学」。内閣府・男女共同参画会議をはじめ、中央省庁や自治体の各種会議で委員を務める。また、民間企業とも共同研究を実施し、女性活躍や男性育休取得推進などの分野でアドバイスをを行う。日本経済新聞、NHKなどの主要メディアで、経済や社会問題、政策について多数のコメントを提供。『「家族の幸せ」の経済学』（光文社新書）で第41回サントリー学芸賞を受賞。『子育て支援の経済学』（日本評論社）は第64回 日経・経済図書文化賞を受賞。2021年に日本経済学会石川賞受賞。

<書誌概要>

【書名】『数字やデータのナゾをとく フェイクを見破れ!!』

【著者】山口慎太郎

【定価】1,320 円（10%税込）

【仕様】四六判（縦 188×横 128）、160 ページ

【発売日】2025 年 10 月 24 日（金）

【発行】JTB パブリッシング

【販売】全国の書店、ネット書店

【Amazon】<https://www.amazon.co.jp/dp/4533168760>

<お問い合わせ先> JTBパブリッシング ブランド戦略室 pr-team@rurubu.ne.jp
--